



マイロード

第502回
2022年12月18日

主催/新日本スポーツ連盟横浜市連盟・よこはま月例マラソン運営委員会

「戦」から「和」になる年を願って



【11月5kmのスタート】

今年の2月24日、ロシア軍によるウクライナ侵略が始まりました。3月2日の国連総会でロシアの侵略を非難する決議が採択されたにも拘わらず、収束の見通しがたっていません。岸田自公政権はウクライナ危機に乗じて、日本維新の会、国民民主党も巻き込んで「軍事費2倍化」「敵基地攻撃能力の保有」など、大軍拡に突き進もうとしています。12月8日に岸田首相は防衛費増額の財源に関する方針を表明、27年度以降に必要な4兆円の増加のうち、不足する1兆円強を増税で賄うとしました。憲法九条は「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」と謳っています。戦争の放棄、戦力不保持、交戦権の否認が原則です。「戦争する国家」づくりではなく、インフレ、物価高に喘ぐ国民の暮らしと仕事、社会保障の充実、生活を守る政治を強く望みます。来年が戦争から平和な年になることを願っています。

◇お正月お楽しみ大会◇

特別申し込みの必要はありません。年代別の1位に記念品を贈呈します。ただし、結果は当日の速報とします。

- ・種目別：1km・3km・5km・10km
- ・年代別：20歳未満・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代
60歳代・70歳以上

・性別：男・女

※1：初参加の方は表彰の対象外とします。

※2：記念品は表彰係まで(受取は当日のみとします)

◇日本に住む外国籍の方を3名招待します◇

- ・第503回よこはま月例マラソン(2023年1月15日開催)
- ・締切日：2023年1月13日(金)

※応募者多数の場合は抽選で決定します。

・申し込み方法：月例HPから下記の情報を送って下さい。

・[名前]、[性別]、[年齢]、[国籍]、[住所&アドレス]

☆12月の鶴見川☆

12月上旬の鶴見川にはオオバンやコガモなど冬の常連が戻って来ました。月例会場近くのナンキンハゼの木は白く光る実をたくさん付け、キジバトやヒヨドリ、スズメなどがひっきりなしに訪れています。でも鳥たちに人気のこの食材がいつまで持つのかちょっと心配。さあ、ミニバードウォッチングで鳥と友だちになろう。



◆棄権届は当月と翌月のみ、郵便振替で受付け◆

振込先/よこはま月例マラソン運営委員会口座記号・番号 00240-6-107766(右詰)【店番029】

次の4項目は必須 ①何月分の棄権届 ②電話番号 ③ナンバー ④お名前と年齢 ※ゆうちょダイレクト可能。

毎月第3日曜日・午前8時30分スタート

種目	1km 3km 5km 10km
受付時間	現地にて午前7時50分から10時まで受付。＜棄権の受付も10時までです＞
スタート	1km-小学生以下/8:30 一般/8:45 3km/9:00 5km/9:30 10km/10:20 (スタート時間、種目は状況により変更することがあります)
参加費	初参加は1500円 (2回目から大人1,000円・高校生以下は500円)
記録表彰	希望者に記録証(速報を掲示)、翌月掲示版にて発表。 ホームページにて全記録を発表。WEBでの速報は携帯から。
連続賞	10、20、30、50、75、100回(通算は20回のみ)

＜ボランティア募集＞①ランナーの立場に立ってサポートできる。②毎月第3日曜日に参加できる。この二点が条件です。参加された場合、交通費として、3,000円をお支払します。受付まで。

次回は第503回 2023年1月15日



新日本スポーツ連盟

横浜市連盟

〒221-0045横浜市神奈川区神奈川2-14-16トーリックビル 3F
TEL045-534-5553 FAX045-534-5554

*** 今月の表彰 ***

*連続100回参加賞 月例年間パス

No. 9664 佐々木順也(51)

No. 9665 佐々木光世(49)

No. 13205 小林 秀明(59)

No. 13242 金村 茂則(56)

*連続75回参加賞 別製ランニング

No. 16390 角 洋次朗(51)

No. 16553 宮前 直幸(55)

No. 16559 松丸龍之介(10)

No. 16560 山本 秀明(60)

No. 16631 永田 覚(54)

*連続50回参加賞 選択制

No. 7096 本田 幸恵(48)

No. 11596 内山 哲朗(49)

No. 16861 藤田 浩嗣(46)

No. 19846 西田 瑞生(12)

*連続30回参加賞 選択制

No. 20835 細井 由菜(11)

No. 22249 田村 祐翔(5)

No. 22286 足立美佐子(52)

*連続10回参加賞 ランニング

No. 22878 石川 誠(51)

No. 23669 荒井 陽向(6)

No. 23672 尾形 呼春(6)

No. 23678 川村 貴史(51)

No. 23691 白井 永一(51)

No. 23696 神津 康時(69)

*通算20回参加賞 ランニング

No. 8360 中井 邦雄(63)

No. 13193 米倉 明道(62)

No. 16089 神崎 円花(14)

No. 20804 牧野 友紀(7)

No. 21053 青木 淳(53)

No. 21793 小林 圭佑(40)

No. 22314 眞船 葵翔(7)

(敬称略)

◎連続と通算は重複しません。

フォト・インタビュー

No. 16319 峯俊智司さん(小学4年)

☆今日は75回の表彰を受け取りました。



75回って長いよねと話すと、本人は4年ぐらいかと思っていたようですが、実はもう6年以上走っている計算。「幼稚園の時1kmで大泣きしながら走っていたころからだよ」とお母さんに言われてちょっとびっくりしていました。でも75

回は単純に「嬉しい」の一言がありました。このコースは、上り坂や下り坂もあって呼吸とかがきつくなるとのこと。学校外で「陸上クラブ」にも入っていて走ることは楽しいそうです。目標は100回!「雨の日も風の日もありがとうございます」とスタッフへの感謝の言葉をくださった、お母さまとご兄弟も一緒に写真を撮りました。

No. 21535 松澤一裕さん

3~4年前の秋に勝田マラソンに向けて月例に参加した後は、コロナ禍の間はずっと来ていなかったのが、久しぶりの月例だそうです。フルマラソンがなくなり、大会もなかったのが間があいてしまったとのこと。地道に地元(川崎)で走ったり山に登ったりしていたそうです。今日は3km&5kmを走り「いいなあと思ったので、毎月参加したい」と。今日はランニング日和で涼しくて走りやすかったし、思いのほか足も動いてくれたとのこと。目標は「サブスリーを3回やっているの、来年50才でもサブスリー!」月例で練習を積み、ぜひ達成してください!

No. 2335 小林久進(ひさゆき)さん

☆(今回200回の表彰でした)



200回の秘訣は?「妻が家を出してくれることです」。「父ちゃん元気で留守がいいがモットーです!」と即答が返ってきました(笑)。また、ご本人が来られないときには家族の方が棄権届を出してくれたとのこと。お子さんが小さい頃はお連れ合いも含め家族4人で参加されていて、今は一人参加ということですが、このようなご家族の支えがあってこそ、できたことなのですね。月例のコースは?「好きです。もう頭に入っちゃっているの」だそうです。今後の目標はもちろん「250回」で、大会ではフルはやらす短いのを走るとのこと。近々では再来週の湘南国際マラソン10km。200回の「強味」を活かして快走してください!

NO. 24158 中岡燈哉さん



月例初参加。昨日、はまっこ駅伝に参加し1.7km走ったので、今日は軽く走ろうと思っていたら自己ベストに近いタイムがでて「嬉しかった」とのこと。そりゃ私も嬉しいです。500回続いている月例マラソンについて聞いてみました。「すごいです!月例マラソンは今年ぐらいに始まっ

たかと思っていたから」と。目標は「もっと速くなって自己ベスト達成したい」-1kmか3kmで聞きたいそうです。自分との闘いに打ち勝って自己ベストをどんどん達成してほしいなと思います。

No. 1147 吉田和男さん

【投稿】(ご本人からの投稿をそのままご紹介します) 9月18日のよこはま月例マラソンで連続250回出場(棄権届を含む)という名誉ある記録を達成することができました。私が月例マラソンに初参加した時は、大会の雰囲気や要領もわからずに大会スタッフの方々や他のランナーの方々に聞いたり教えていただいたりして10kmを無事完走することができてとても嬉しかったことが思い出されます。その時の大会参加者は100人もいなかったと記憶しています。その後、連続10回参加してゼッケンNo. 1147の赤いランニングシャツをゲットした後も毎月毎月走り続けて連続80回参加して青いランニングシャツをゲットしました。2010年を契機に会社の勤務シフトの変更で日曜日に仕事で参加できず翌月の棄権届を提出することが多くなりました。60才を過ぎると体調に異変を生じて走れなくなり、棄権届を継続しました。2020年からは新型コロナウイルス禍で大会が中止されることがありましたが、毎月第三日曜日には大会スタッフや他のランナーの方達に会うのが楽しみでした。これからも体の続く限りエントリーしたいと思っています。



【編集後記】 雨がいつ降り出すか…ハラハラする月例でしたが、全てのランナーがゴールし、片付けが終わるまで何とか降らないでくれてよかったです。10kmが終わった後の片づけ作業は、パソコンその他の機器やごみなどに、テント・シート・机・ほうき・自転車・リヤカーなどをトラックに積み込んで終了します。

私はそこで帰路につきますが、その後事務所で記録の集計作業をするスタッフもいます。自分がランナーだった時はそんなことを考えたこともなかったので、驚くとともに今更ながら感謝する私です。(よしえ)